

事業番号	05 08 19	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	社会福祉施設等整備事業			担当課	部局	健康福祉部	
					課・局・室	障がい者支援課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	shogai-shien@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	6－2 いきいきと安心して暮らせる社会づくり 2 障がい者支援の充実、3福祉を支えるサービス体制の充実		実施期間	S48 ～		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針						
	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	・社会福祉法人等が整備する障がい者（児）施設の創設や大規模修繕に要する経費の一部を補助し、障がい者（児）の自立及び福祉の向上を図る。 ・障がい者施設入所者の地域生活移行及び精神障がい者の精神科病院からの退院促進を積極的に推進し、地域での生活を望む障がい者の自立した生活を支援するため、その受け皿となる障がい者グループホームの整備を促進する。					
現状（予算編成時）	・入所及び日中系サービス施設等の現状：サービス利用者実数に対して、受入可能定員数が足りていない。 ・建築後20年以上経過した施設の老朽化が著しく、利用者の処遇の面で支障が生じている。 ・グループホーム定員数：2,654人（H27.4.1現在）					
県が関与する理由	県でなければ実施不可（その他）		【左記の説明、根拠法令等】 国庫補助金事業を活用し実施することが効果的である ・社会福祉施設等整備費国庫補助金交付要綱 ・社会福祉施設等整備事業補助金交付要綱			
	県民との協働による実施：実施は困難					
成果目標・事業内容	① 成果目標（H28）					
	・障がい者の生活の場や日中活動の場の確保を図り、地域での自立した生活を支援する。 ・建築後20年以上経過した施設の大規模修繕を支援し、利用者の生活環境の改善と福祉の向上を図る。 ・グループホーム定員数：2,856人（112人増/年）（第4期長野県障害福祉計画成果目標による）					
	② 事業内容（単位：千円）					
	項目	実施方法	H28事業実績	H28 (当初) (決算)		H29 (当初)
	入所及び日中系サービス施設等の創設及び大規模修繕	補助	障害福祉サービス事業所の創設：2か所（H27当初繰越1、H27補正繰越1）、大規模修繕：1か所（H28当初1）、防犯21か所（H28補正21）	121,451	186,668	117,612
	グループホーム新築・改修に係る費用に対する補助	補助	共同生活援助住居の創設：4住居（H27補正繰越1、H28当初3）、大規模修繕：2住居（H27補正繰越2）、防犯35住居（H28補正設置主体13ヶ所）	84,140	114,800	108,799
合計			205,591	301,468	226,411	

事業 コスト	区 分(単位:千円)		27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況						
	予算 額	前年度繰越		224,940		項目	H26末	H27末	H28			H29 目標
		当初予算	197,860	205,591	226,411				目標	成果	達成状況	
		補正予算	151,273	152,631		入所・日中系施設 の整備	5箇所	2箇所	3箇所	3箇所	達成	
		合計(A)	349,133	583,162	226,411							
	Aの 財源	一般財源	58,380	33,399	24,476	グループホーム定 員数	2, 654人	2, 732人	2, 856人	2, 841人	未達成	
		県 債	58,000	161,000	51,000							
		国庫支出金	232,753	388,763	150,935							
		その他	0	0	0							
	決 算 額(B)		124,193	301,468		防犯対策の強化			58箇所	56箇所	未達成	
	概 算 人件費	職員数(人)	0.70	0.70	0.70							
		概算人件費 (C)	5,793	5,540	5,540							
概算事業費(B(A)+C)		129,986	307,008	231,951								

目標に対する成果の状況	・入所・日中系施設については、H28当初予算1箇所（創設）が年度内整備が困難となったためH29年度に繰越されたが、H27年度からの繰越分1箇所と合わせて3箇所の整備を行った。 ・グループホームの定員については、本県では予算措置をしたものの、国からの補助金の配分が不十分だったことにより、未達成となったが、事業所単独での整備分を含めて前年度比109人増を確保した。 ・防犯対策の強化については、年度内での整備が困難となった2箇所をH29年度に繰り越したが、56箇所の施設における防犯カメラや非常通報装置の設置などに対し助成し、施設利用者の安全確保を図った。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 ・第4期長野県障害福祉計画に沿った施設整備の実現に向け、国に対し必要な予算の確保を要望する。
--------------------	---